

令和5年度 定期モニタリング評価表（年間）				公表用
施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 （蹉跎・牧野）	所管部署 （連絡先）	観光にぎわい部文化生涯学習課（072-841-1409） 総合教育部中央図書館（050-7105-8110）	令和6年6月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目		評価の視点	
1 業務の履行状況		事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
		経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
		サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
		リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性		指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	枚方市北中振 3 丁目27-10 枚方市宇山町4-5（牧野北分館） 枚方市牧野北町11-1	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理期間	令和5年(2023年)4月1日から 令和10年(2028年)3月31日まで		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	さだ・まきの文化創造プロジェクト	代表団体 (JVの場合)	株式会社小学館集英社プロダクション
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	東京都千代田区神田神保町二丁目30番地	構成団体 (JVの場合)	株式会社図書館流通センター 株式会社長谷工コミュニティ

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項9）				
・生涯学習施設と総合文化芸術センターの連携を意識した効果的な事業展開	3	・総合文化芸術センターを発表練習の場として活動している団体や、総合文化芸術センターでコンサートをしてられる団体に生涯学習センターの周知を行う等、連携を意識しています。 ・さだにて、2月に総合文化芸術センターで活躍しておられる吹奏楽団による地域コンサートを開催しました。 ・牧野にて1月に総合文化芸術センターで活躍しておられる講師に地域コンサートを依頼し、開催しました。	3	総合文化芸術センターで活動する団体に講演依頼をしており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・生涯学習施設と図書館が連携し、生涯の学びを支え、市民同士の交流がうまれるようなサービスを提供	3	【さだ】 ・さだ若葉まつりの際には、センター・図書館双方でめり絵を配布して、館内を装飾しました。この活動によって、さだ若葉まつりの実施前からセンター・図書館が一体となって盛り上げ、参加団体以外の方にも参加しているという感覚を味わっていただくことができました。 ・8月の夏のファミリー映画「TANG」実施時には図書館内に特設コーナーを設置して、参加を促しました。 ・2階のロビーに図書館からの情報をお知らせするコーナーを設け、日ごろから図書館の情報も知ることができるようにしています。 【牧野】 ・センター・図書館共同事業「読書の秋！みんなでつくる大きな本」を10月1日から実施。来館者に自分のおすすめの本を落ち葉に見立てたPOPに書いてもらい、市民同士の好きな本を教えあうことで交流を深めていただきました。	3	センターと図書館の連携事業が実施されたことを確認した。引き続き両施設の連携のもと、市民同士の交流促進につながる取り組みに期待したい。
・「人」「文化」「未来」をつなぐという3つの視点を土台に、「生涯学習の窓口」「ネットワーク」「可能性」「未来へ」ひろげる活動	3	・拠点として、利用者の安全を確保し、安心して活動ができるように館内のレイアウト等を常に見直し、より良い環境を提供しています。 ・枚方市で活動している団体や事業者と連絡を取り合い、活動の場、発表の場としてのセンター利用の案内や事業連携を行っています。 ・様々な自主事業を展開しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
②施設運営に関する計画				
(ア) 管理経費・管理体制の提案				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）				
・管理運営基本方針に則って運営	3	・運営基本方針として「①公正・公平・平等②サービス向上による利用促進③適正な維持管理④諸経費の削減⑤コンプライアンスの徹底⑥環境に配慮した運営⑦地域との良好な関係の構築⑧危機管理・安全管理の徹底⑨個人情報の保護」9項目に則り運営をしています。 ・何か起こった際には速やかに所轄課への報告、連絡、相談を行っています。	3	運営基本方針に則り運営されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者を適正に配置するとともに、利用者サービスの向上、効果的・効率的な管理運営の観点を踏まえた実施体制等について提案されている（確認事項12）				
・業務繁忙時にも対応できる、適切かつ柔軟な人員配置とサポート体制	3	・さだ・牧野（北分館）の人員を柔軟に配置し、不足することのない体制を構築しています。 ・朝礼時にセンター・図書館の情報（講座等）を共有し、利用者案内をスムーズに行うよう努めています。 ・緊急時等には大阪府下をはじめとする近隣地域で運営している公共施設職員のヘルプ・サポート体制にて対応します。 ・牧野では3月実施「人形劇フェスティバル」にて本部職員・近隣施設職員のヘルプ・サポートにて人員確保しました。（応援職員計12名）	3	大規模なイベントの開催時には本部職員等と連携して人員を増やすなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

(イ) 改善提案（生涯学習市民センター）				
生涯学習市民センターの諸室の利用率増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項13）				
・利用率の低い諸室の使い方の提案や諸室設置備品の充実	3	【さだ】 ・じどう室の利用を促進するため、児童向けの机と椅子を一般の利用者も使いやすいものに交換しました。 ・料理室の備品の充実を図りました。 ・利用者の声を受けて、プレイルームにホワイトボード・大型ミラーを設置しました。また、8脚だった折り畳み椅子を20脚に増やしました。 【牧野】 ・料理室のオープンコンロレンジの老朽化対応で1機入れ替えを行いました。 ・プレイルームの知育玩具の充実化を図りました。 ・利用者の声より対し、貸出備品大型ミラーを追加しました。	3	諸室設置備品を充実させて利用率の増加に向けた取り組みを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・利用率の低い諸室を中心に無料開放の機会を設けて認知度を上げる	3	・施設稼働率の推移を見ながら検討しています。 次年度、学生の試験期間に合わせて和室の無料開放を予定しています。	3	今年度は稼働率の推移を見ながら無料開放の機会を検討されていた。次年度以降、実施することを期待する。
・諸室利用の少ない夜間の時間帯に、仕事終わりの方や若者層が興味を持つ事業を実施	3	【さだ】 ・11月「ナイト眼・指ヨガ」を実施 定員50名 参加数26名 - 帰宅時間に合わせて光善寺駅前で2日間チラシ配布を行いました。 ・11月「お家で楽しいバングリ」を実施 定員10名 参加数10名 【牧野】 ・7月「下半身運動で足美人を目指そう」を実施 定員8名 参加数7名 ・2月「冬夜の枚方怪奇譚」を実施 定員30名 参加数58名 ・3月「牧野運動塾～姿勢改善運動～」定員7名 参加数5名 仕事帰りや学校帰りの方も申込をしやすいように受付開始日の受付時間を18時以降に設定しました。講座参加者の30%～50%が施設に初めてこられたとの事で、施設の周知に繋がっています。	3	計画どおりの事業が実施され、申込受付時間を工夫されている。多くの方が施設を初めて利用されたとのこと、今後とも一層の施設周知を期待する。
・施設の認知度を高め、施設内情報の積極的な発信	3	・ホームページやX（旧Twitter）・Facebookを運用しています。 ・今年度稼働したThreadsを試験的に運用しました。 ・Youtubeを活用した情報発信をしています。 2023年4月1日～2024年3月30日 チャンネル登録者28名増 視聴回数7,931回 インプレッション数 約12万 視聴の年齢層 25～34歳 約25% 55歳～ 約75%を占めました。 ・牧野北分館の利用率増加を目指し、施設利用のポスターを近隣住宅等へ配布（2,000部）を行いました。	3	情報発信方法を複数実施されている中、牧野北分館のポスター配布等新たな試みを実施されていることを評価する。効果の検証も行い、今後につなげていくことを希望する。各ツールの周知に努めるとともに、見やすく充実した内容の情報発信に期待する。
生涯学習市民センターで活動する団体の登録数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項14）				
・団体・サークル発足までのサポート	4	・職員が積極的に案内・相談を受けています。 【さだ】 ・サークル発足を目的に11月「お家で楽しいバングリ」を企画・実施した結果、バングリのサークル「プチ クロ」が発足しました。 【牧野】 ・着物を広めたいとの声から10月「知りたいがわかる着物のいろは」全3回実施 定員10名 参加数7名 ・自分のスキルを活かしたいとの声から1月「リズムの乗ろう楽しいウクレレ講座」実施 定員10名 参加数20名 ・牧野北分館「健康麻雀」の団体活動のサポートを継続しています。	4	団体の継続的なサポートやサークル発足を目的に事業を行った結果、目的を達成したことを評価する。
・団体登録数の増加に向けた情報の発信	3	【さだ】 ・定期的に諸室を利用されている団体に「どのような活動」を、「どれぐらいの頻度」で、「何名」で実施されるのかを聞き取り、積極的に団体登録のご提案をしています。また、団体紹介カードの抜粋版をホームページに掲載して、どのような団体が活動をしているか情報発信をしています。 【牧野】 ・2階ロビーにて団体の成果を展示することでロビー利用の方に団体の情報を発信しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

ロビーを含む生涯学習市民センター全体の利用者数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項15）				
・複合施設の利点を生かし、センター利用者を図書館へ、図書館利用者をセンターにつなぐ事業の実施	3	・来館者に対して施設全体を知っていただく事業を実施しました。 【さだ】 ・5月若葉まつりに合わせて「本と雑誌のリサイクル市」を実施（参加者：147名、494冊持帰り）。サークル活動に沿った雑誌を多く持ち帰りいただくなど、普段センターを利用しているサークルの皆様にご好評いただきました。 ・8月共同事業、夏のファミリー映画「TANG」を実施し、図書館内に特設コーナーを設け、原作本の他にいろいろな映画化された本の紹介等を行い図書館へ足を運んでいただけるきっかけづくりをおこないました。 ・12月共同事業「おはなし会スペシャル2023」を実施 定員15名 参加数15名 ふだん図書館内で実施している「おはなし会」をセンターの保育室で実施することで、センターの事業のことで知っていただくきっかけづくりをおこないました。 【牧野】 ・2月、施設内を巡り謎解きをしながら図書館とセンターを繋ぐイベントとして「マッキーの謎解きツアー！ドキドキおかしな世界をめぐろう」を開催しました。想定参加数100名でしたが、反響が良く参加者を途中で増やし、最終参加数147名となりました。	3	両施設をつなぐことを意識した事業展開は、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・幅広い世代で過ごしやすい「居場所」づくり	3	・ロビーのレイアウトを意識し、より良い環境づくりを行っています。 【さだ】 ・おひとりでの利用者も多いため、様々な形で利用しやすいように配慮した席を追加しました。 【牧野】 ・緑を増やし、癒しを感じるように演出しています。 マザーリーフの葉等の増えた葉等を配付し、好評となっています。 ・2階ロビーをベビーカーや車いすが動きやすいように十分な通路幅を確保したレイアウトに変更しました。	3	様々な利用者に対して、居心地のよい空間づくりを意識されており、利用者からも好評を得ている。今後も利用者の動向を見ながら、工夫を重ねていくことに期待する。
・文化の継承や発信を率先して行うなど、館内装飾や掲示の充実を図り、満足度の向上を目指す	4	・こどもの日や七夕、夏祭り等、文化の継承を意識した季節の館内装飾を行い、利用者アンケートでは非常に高い評価をいただいています。 【北分館】 ・敷地内の花壇を有効に使用する為、季節ごとに合った花を植え、ご利用者来館時やアンケート時に高い評価をいただいています。 夏のグリーンカーテンから収穫したゴーヤや、花壇から採取できた花の種なども配付しており、非常によろこばれています。	4	季節感あふれる館内装飾は好評で、高い満足度に繋がっていると感じられる。牧野北分館においては敷地内が草花で綺麗に彩られており、市民からも好評であることを評価する。今後は各センターへも波及させ、多くの市民の来館へつながるよう期待する。
生涯学習市民センターの設置目的等を踏まえた事務所サービスが具体的に提案されている（確認事項16）				
・人々が交流し学べる場の提供ができる体制の構築	3	・生涯学習のきっかけづくりとして様々な講座を実施しています。 ・毎月発行のセンター便りやSNSで講座・イベントの案内を行い、市民の自発的な学習の促進を図っています。	3	センターだけで活動中のサークルや講師を紹介することで市民の自発的な学習をサポートしており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。
・地域と共同したイベントの開催	3	【さだ】 ・「さだ若葉まつり」実施 来館人数 延べ3,006名(5月27日・28の2日間) ・7月さだ西小学校のセンター・図書館見学 ・9月さだ小学校のセンター・図書館見学 ・1月さだ東小学校のセンター・図書館見学 ・2月関西創価小学校のセンター・図書館見学 ・光善寺駅前新にできる商業施設「ひらら光善寺」のオープンイベントへの参加依頼を受け、施設で活動している団体に仲介を行い、「枚方ウクレレ倶楽部」が参加しました。 【牧野】 ・「まきの文化祭」実施 来館人数 延べ938名（6月17日） ・10月「牧野愛する商店会」ハロウィンイベントに協力し、施設にスタンブラー会場を設置しました。 ・館内装飾を「就労継続支援B型事業所 わお」と連携しています。	3	積極的に地域とかかわり施設を知ってもらうような地域に根ざした生涯学習の拠点として努めたことを評価します。

・利用者ニーズにあわせた備品のサービス	3	・印刷室のコイン式コピー機にカラーコピーを対応させました。 ・緊急時に備えてモバイルバッテリーを常備しています。 【さだ】 ・若者層から要望の多いiphoneとミキサーを接続するアダプターやケーブル、Bluetoothスピーカーを購入しました。 【牧野】 ・3階ロビーに貸出用ホワイトボードを設置し、2階からの移動の手間をなくしました。 ・利用が多い大型ミラーを1台追加しました。 ・Bluetoothスピーカーを購入しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。また、利用者のニーズに合わせて文房具の販売等も検討しており、今後のサービスに期待したい。
・デジタルサイネージの採用	3	・2階ロビーにデジタルサイネージを配置しています。 ・講座やイベント情報の他、施設の案内やお知らせなどを配信し、利用者の利便性向上に努めています。	3	デジタルサイネージでイベント情報など有益な情報を配信しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・外国語対応など利用者が最大限、施設を利用しやすい各種サービスを提供	3	【さだ】 ・職員は翻訳アプリを利用できるようにしています。 【牧野】 ・諸室利用掲示に案内用絵記号を表記しました。 ・多言語化推進の為諸室利用掲示に英語、中国語を追記しました。 ・翻訳機器「ポケット」を窓口に設置しました。	3	外国語対応など、様々な利用者に対応できるよう取り組みが行われており、全スタッフが翻訳機器の貸出業務に従事できる体制を構築。また、耳マーク、ハートプラスマークの取得を確認した。本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターの魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取り組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項17）

・施設の設定・備品の充実	3	・子育て世代に向け、知育玩具を新調しました。 【さだ】 ・若者層から要望の多いiphoneとミキサーを接続するアダプターやケーブル、Bluetoothスピーカーを購入しました。 【牧野】 ・ホワイトボード貸出場所を事務所だけでなく、3階にも設置しました。 ・Bluetoothスピーカーを購入しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。今年度の導入がかなわなかった設備・備品については引き続き翌年度以降の導入を期待する。
--------------	---	--	---	--

(ウ) 改善提案（図書館）

図書館の新規登録者を増やすための取り組みが提案されている（確認事項18）

・1フロアを活用した貸出カード登録会の定期開催	3	【さだ】 ・貸出カードをまだお持ちでない多くの来館者が見込まれる施設イベント「さだ若葉まつり」等で登録案内を行い、今後も継続して実施していきます。 【牧野】 ・施設に多くの方が来館される人形劇フェスティバル時、幕間を利用し、貸出カード登録案内を実施しました。今後も普段利用のない方々が来館される見込みのあるまきの文化祭等で登録案内を行い、今後も継続して実施していきます。	3	センター事業にあわせ、利用者登録を促進したことを確認した。引き続き新規登録者の拡大と継続的な図書館利用に結びつく取り組みを期待する。
・利用案内や事業チラシ等のポスティングの実施	3	・配布地域の選別とパンフレットを作成中です。 【さだ】 ・光善寺駅前の再開発に伴い、新築マンションが数棟建設中となっています。マンションの完成を待って、利用案内等のポスティングを実施していきます。また、新築マンション以外の住宅地域にも図書館を周知していただけるよう積極的にポスティングを実施していきます。 【牧野】 ・京阪牧野駅から牧野施設に向かう住宅地域へ催し案内と利用案内チラシのポスティングを実施していきます。	2	中間評価において、適正な実施を求めているもので、配布対象の見直し・拡大も含め、次年度には適正に実施願いたい。
・SNSの使用率の高い若年層へのSNSを利用した働きかけ	3	・ラーニングルーム各デスクに図書館情報を発信するX(旧Twitter)にアクセスできる二次元コードの貼付を行いました。 【さだ】 ・ラーニングルームのすべての机に図書館情報を閲覧できる二次元コードを貼付けています。月ごとの更新を実施しています。 【牧野】 ・X(旧Twitter)を利用しラーニングルームの空席情報を継続して毎日発信しています。 ・中高生向け機関紙の紙面をSNSに掲載し、より多くの若年層利用者に向けて図書館情報を継続して発信しています。	3	ラーニングルーム利用者へ図書館利用につながる情報提供を行っており、情報についても積極的に更新している点が評価できる。これらの効果検証も含め、継続的な取り組みを期待する。

・近隣の高校や大学への積極的な情報提供	3	・枚方市内大学、高校へ枚方市立図書館利用、ラーニングルーム、商用データベース等を紹介したチラシを作成、16校、各30部の配布を行いました。	3	市内全校への配布が実施されたことを確認した。今後は、登録や貸出など、図書館利用に結びつけたかの検証を期待する。
・ラーニングルーム利用者を図書館へ誘導する取り組み	3	・ラーニングルーム各席に図書館情報を発信するX(旧Twitter)へ簡単にアクセスできる二次元コードの貼付を行いました。 【さだ】 ・図書館で実施する大人向けイベントのポスターを掲示しています。 【牧野】 ・図書館で実施するイベントポスターを随時掲示しています。	3	ラーニングルーム各席へ図書館情報を発信するX(旧Twitter)へ簡単にアクセスできる二次元コードを貼付、また、イベントのポスターの掲示をおこなうなど図書館利用につながる取り組みは評価できる。今後は効果測定の手法も検討されたい。
・ラーニングルーム内での中高生向け機関紙の案内や進路・資格関連資料のポスター掲示	3	・ラーニングルーム内に、中高生向け機関紙、進路・資格関連のポスターを掲示しています。	3	季刊ながらも機関紙を発行している点が評価できる。工夫することで発行頻度を増やしたり、閲覧室の特集展示に結び付ける取り組み等、図書館利用にもつながる取り組みに期待したい。

図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取り組みが提案されている（確認事項19）

・児童向け、YA世代向け、成人向け各年齢層のニーズにあった特集展示	3	【さだ】 ・児童、一般、特集の3つの展示を月替わりで実施しています。児童であれば季節に合ったテーマ（お花見、七夕、クリスマス）や、一般向けであれば文学や小説、歴史好きを意識したテーマ（蹊跼文学鉄道、古典）、特集であれば分類をまたぐようなテーマ（もっとおおさかをすきになる）や、身近な課題解決をテーマ（人に聞けないお金の話、資格試験に挑戦）を実施しました。 【牧野】 ・8月に、こどもに人気の高いこわい本、おばけの本を2フロア装飾や8月の「おばけのおはなし大会」と連動して展示を実施しました。YAでは月替わりで特集展示を行っています。「勉強法」をテーマにした特集はすぐに貸出されました。成人向けでは月替わりで身体各部位毎や健康習慣に関する特集を組んでいます。健康に関する関心は高く、電話で問い合わせをいただくこともあります。文学賞、本屋大賞も関心が高く関連展示では棚の前でじっくりとご覧になれる方が多いです。	3	様々な切り口で特集を組んだことは、図書館の専門性を活かした取り組みとして評価できる。新たな出会いや気づきにつながる特集展示が、効果的に行われたことが窺える。引き続き読書の魅力、図書館の魅力向上につながる企画を期待したい。
・多様な切り口での本の紹介	3	【さだ】 ・9月に「乙女の本棚パネル」を本社から取り寄せ関連書籍と一緒に展示を実施しました。資料展示がほぼすべて借りられるほど好評の様子でした。 ・絵本・児童書の情報サイト「絵本ナビ」の会員86万人が0～5歳向けに選んだ「本当に読んでほしい絵本」を年齢別におすすめする「いくつのえほん」展示を11月に実施しました。 ・「緑色の本」、「赤いひょうしの本」といった色くりの切り口で展示を実施しました。 【牧野】 ・7月25日～9月3日「こどものための100冊」展示で子育て中の著名人がすすめる本を紹介展示しました。 ・まきの文化祭（6月17日）にあわせて6月11日～17日「手島圭三郎絵本原画展」を実施、会場内に手島氏の絵本を展示、原画と比較しながら楽しんでもらうことができました。手島氏の絵本を読んだことがない方にも原画展を鑑賞されたことで興味を持っていただくことができました。	3	様々なテーマで、幅広い年齢層へのアプローチを行ったもので、読書意欲の向上を図る取り組みが評価できる。

・本の福袋の事業継続	3	【さだ】 ・「ひらかた絵本まつり2023」にあわせて「本のおたのしみぐろ」を実施しました。YA向けには当館発行「YA機関紙」、赤ちゃん向けには冊子「はじめての絵本」を入れるなど対象別に6ジャンル用意（各2冊、50袋）しました。 ・夏には「こわいはなしのおたのしみ袋」（各2冊、44袋）を実施しました。 ・「新春としょかん福袋」を1月4日より提供開始。10日までに78袋提供し終了しました。おたのしみ袋を並べるだけでなく、キャプションをつけるなどして、利用者の興味関心を引く工夫を行っています。いずれの事業も開始から数日ですべてが貸し出されることから、市民の関心の高さがうかがえます。 【牧野】 ・「ひらかた絵本まつり2023」期間に「えほんのお楽しみ袋」（各2冊、30袋）、夏休みには小中学生対象に「本のサマーギフト」（小学1・2年11冊、3・4年11冊、5・6年5冊、中学生5冊）を実施しました。毎年、このお楽しみ袋、サマーギフトを楽しみにしている方もいっしょに、新しい本との出会いのワクワク感が読書活動へ向かっていることがうかがえます。 ・1月、としょかん福袋を成人向け30袋、児童向け30袋で実施しました。「福袋を毎年楽しみにしている」「袋を開けるときからワクワクする」「普段なら手に取らない分野の本との出会いが良いい」などアンケートでお声をいただいております、予期せぬ分野との出会いを楽しまれる様子がうかがえました。	3	利用者にとって、思いもよらない本との出会いを演出する「本の福袋」が、好評を博した事業となった点が評価できる。 福袋をつくる職員にとっても司書としての力量を高める事業でもあり、次年度についても事業の継続を検討されたい。
・絶版本や過去の良書を提供する「復刻コーナー」の設置	3	【さだ】 ・さだ図書館が開館した1980年代の文学賞受賞作品を「復刻コーナー」として、6年度に展示を実施していきます。 【牧野】 ・10月～11月に牧野図書館創立の年にあわせた記念展示を実施しました。1988年の文学賞受賞作品や、流行に関する書庫の図書を展示したところ足をとめ懐かしそうに読まれている姿が見られました。	3	地域に根差した企画であり、書庫の本を活用するなどし、好評を得た点が評価できる。
・「お宝発見」講座の開催	3	・6年度に講座実施予定、講師調整中です。	3	年度事業計画書に記載はないが、事業提案事項であり、次年度に実施予定で講師を調整中とのことが確認できたので、適正かつ効果的に実施されたい。
・図書館見学ツアーの実施	3	【さだ】 ・1月に蹠陀東小学校（2年生55名、引率教諭4名）2月に関西創価小学校（2年生94名、引率教諭4名）、イベントとして「1日図書館司書体験講座」（こども6名）を行い図書館見学ツアーを実施しました。普段見ることのできない書庫見学や資料の請求記号の意味などに興味を示してくれました。 【牧野】 ・こどもとしょかん探検で普段は入れない書庫の見学を実施しました。書庫の書架のノンドルで棚を動かすことに興味を持つ子が多かったです。また、高学年の子たちには本の分類や並び方について理解を深め、「洋書」「調べもの」「YA」の本について知る機会になりました。	3	図書館見学ツアーは、図書館のことを参加者に伝えるきっかけのひとつであり、子どもと図書館の距離を縮めることにもつながるもので評価できる。次年度以降、企画される際には、満足度の把握、親子や少人数での参加など、実施方法については工夫されたい。

図書館の魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項20）

・書籍除菌機リニューアル	3	・6冊同時に除菌できる除菌機にリニューアル 利用実績 さだ 8,412件 牧野 8,803件	3	書籍除菌機をリニューアルした点は評価できる。
・デジタルサイネージの活用	3	・館内催し案内、施設利用案内、枚方市からのお知らせを随時情報発信しています。	3	随時情報発信をしている点は評価できる。引き続き発信内容の鮮度を保ち、様々な情報提供を継続することを期待したい。
・快適な空間づくりのための音の活用	3	【さだ】 ・施設開館から図書館開館まで(8:30～9:00)、リラックスしていただけるようロビーにて自然音を流しています。 【牧野】 ・1フロアにて開館前から午前中にかけて自然音（小鳥のさえずり）を流しています。	3	自然音や鳥のさえずりなど、施設内の環境整備が図られた点が評価できる。 引き続き施設内で過ごしやすい空間づくりを期待する。

	・空間に潤いをもたらす観葉植物の設置	3	【さだ】 ・ラーニングルーム内に観葉植物グリーンの設置を6年度に実施し、利用者の読書学習環境向上に努めます。 【牧野】 ・読書途中や学習の合間に目の疲れを軽減してもらえるよう、閲覧室内、ラーニングルーム内に観葉植物グリーンを設置しています。	3	中間評価では未実施であったが、グリーンの配置を行い施設内の環境を整えたことが評価できる。引き続き快適な空間づくりに期待したい。
	・来館者の居住性を上げるための館内レイアウトの変更	3	【さだ】 ・小さなお子様が快適に読書を楽しめるよう、劣化の見られた児童用ジョイントマットを新しいものに交換しました。 ・ラーニングルームを快適に利用していただくため、通路幅を広げる等 来期にレイアウト変更を実施予定です。 【牧野】 ・新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行したことに伴い、閲覧室机上に設けていたバーテーションの横隣部分を撤去しました。 ・気持ちよく座席で読書をしていただけるよう摩耗した椅子カバーを交換しました。	3	快適に図書館を利用していただける取り組みが評価できる。 次年度に実施予定であるものは、年度事業計画書に記載の上、適正に実施されることを期待する。
利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されている（確認事項21）					
	・市民の課題解決をサポートするデータベースイベントの実施	3	・それぞれのデータベースに合わせた講座を6年度実施予定です。	3	年度事業計画書に記載はないが、事業提案事項であり、データベースにあわせた講座を次年度に実施予定とのことを確認できたので、適正かつ効果的に実施されたい。
	・市民の課題解決につながる展示の強化	3	【さだ】 ・生活の課題解決を目的とし、5月「人に聞けないお金の話」（年金、教育費、NISAなど）、6月「防活しよう！」（大阪北部地震5年に合わせて日頃の備えなど防災関連）、3月「資格試験に挑戦しよう！」などを実施しました。 【牧野】 ・健康に特化したいさいきコーナーでは「心の不調」「夏バテ」「肩・腰・ひざの改善」など日々の生活の中で抱える課題解決につながるよう特集を組んでいます。 ・子育て応援コーナー配架資料の強化とコーナーに子育て関連行事の案内チラシを設置しています。	3	関心の高いテーマ設定の展示が実施されたことを確認した。今後については、アンケートなど効果測定の手法について検討願いたい。
	・市民の生涯学習に資する資料としてのパスファインダーの作成	3	【さだ】 ・「蹊跂について調べる（歴史・地名編）」をテーマにしたパスファインダーを6年度に作成・発行します。 【牧野】 ・パスファインダー「まきのコンパス」vol.1「牧野について調べる（歴史・地名編）」を発行しました。今後、継続して発行していきます。	3	「まきのコンパス」Vol.1「牧野について調べる（歴史・地名編）」の発行は、地域のことを理解するひとつの手法として評価できる。継続した取り組みを期待するとともに、さだ図書館についても取り組みを期待したい。
（工）事業提案（生涯学習市民センター）					
生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習市民センターの活性化や利用者数の増加につながるような自主事業が具体的に提案されている（確認事項22）					
	・利用者の声を反映させた事業	3	・講座後アンケートや、利用者セルフモニタリングにて収集した意見をもとにした事業を実施しました。 【さだ】 ・「ものづくり」「自然と触れ合う講座」のお声から 10月「多肉植物の寄せ植え」定員10名 参加数19名 12月「苔玉のお正月飾り」定員10名 参加数22名 ・「もっと子ども向けの講座をやって欲しい」のお声から 12月「毛糸でほっこり冬のリース」定員14名 参加数13名 12月「クリスマスオーナメントを作ろう」定員20名 参加数20名 【牧野】 ・「ものづくり」「再度やって欲しい」のお声から 10月「トルコガラスのキャンドルホルダー」定員10名 参加数20名 ・「地元の有名人」のお声から 2月「冬の枚方奇譚」定員30名 参加数58名 ・北分館の花壇の庭を見て「お花の講座をして欲しい」のお声から 11月「葉牡丹を使った季節の寄せ植えづくり」定員15名 参加数31名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 今後は全体のバランスを鑑みて、一年の事業計画を組んでいただきたい。

・市民の自主的な活動のきっかけづくりのための事業	3	【さだ】 ・「活動のことを知ってもらいたい」とのお声を受けて体験会を実施しました。 1月「初心者向け写真講習会」定員20名 参加数20名 1月「やさしいフラダンス」定員20名 参加数20名 2月「はじめてのコーラス」定員20名 参加数20名 2月「はじめての書道」定員20名 参加数11名 【牧野】 ・着物をもっと広めたいとの声にお答えし、10月に連続3回講座として「知りたいがわかる着物のいろは」を実施しました。 ・自分のスキルを活かしたいとの声から1月「リズムの乗ろう楽しいウクレレ講座」実施しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 今後は全体のバランスを鑑みて、一年の事業計画を組んでいただきたい。
・地域活性化・地域課題解決を目的とした市民との協働事業	3	【さだ】 ・1月「さだグリーンデー」を継続実施 定員15名 参加数4名 清掃活動を行うことで、職員と利用者のコミュニケーションをはかり、自分たちの住む地域の環境・治安の向上を目指しています。 ・3月「楽10体操講習会」を実施 定員10名 参加数9名 今後、月2回定期開催することで地域の方の健康維持に貢献していきます。 【牧野】 ・SDG s など社会的要請の視点を有する事業として開催 11月「みつろうラップ作り」実施 定員16名 参加数21名 2月「苜おじちゃんで作る！癒しの苜のテラリウム」実施 定員53名 参加数60名 3月「海洋プラスチックを活用！レジンのカラフルアンブレラマーカーづくり」実施 定員16名 参加数28名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 今後は全体のバランスを鑑みて、一年の事業計画を組んでいただきたい。
・構成企業独自のノウハウを活かした講座・事業、従来の企画や新たな工夫	3	・企業独自のスケールメリットやコンテンツ力を生かし講座を展開しました。 【さだ】 ・10月「歴史講座 豊臣秀頼と片埜神社造営」実施 定員20名 参加数21名 【牧野】 ・10月「トルコガラスのキャンドルホルダー」実施 定員10名 参加数20名 3月「海洋プラスチックを活用！レジンのカラフルアンブレラマーカーづくり」実施 定員16名 参加数28名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

ウィズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した具体的な事業が提案されている（確認事項23）

・他センター、自宅などからも参加可能な、サテライト講座の実施	3	・講座参加予定の方が急遽参加出来なかった場合や、参加者が再度見返したい場合にYouTubeライブ配信機能を使用し、限定公開としての配信を実施しました。 「知りたいがわかる着物のいろは」 視聴回数117再生 「歴史講座 ～豊臣秀頼の片埜神社造営について～」視聴回数9再生 「冬夜の枚方怪奇譚」視聴回数58再生	3	自宅からも参加できるよう、配信を実施するなどしており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・撮影・録画・配信などを活用したオンライン講座の実施	3	・配信をおこなった後はアーカイブ保存を期間を定め行い、参加者も再度視聴を可能としています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・効果的な情報発信	3	・ホームページ・Facebook・X(旧twitter)・YouTubeを活用しています。 ・講座に関連する専用サイトの使用や、関連商店等にチラシの設置を依頼しました。 ・施設外でのチラシの配布活動しました。	3	各種SNSを活用して情報発信に取り組んでおり、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターと図書館との施設連携事業の実施について、具体的に提案されている（確認事項24）				
・季節ごとの連携事業の実施	3	【さだセンター・さだ図書館】 ・8月「夏のファミリー映画上映会」を実施。「夏休みの楽しい思い出になりました」との声をいただいています。 定員120名 参加数77名 ・12月「クリスマスお話し会」実施 定員15名 参加数15名 ・七夕飾りやクリスマスツリーの装飾を図書館・センター双方の利用者に参加を促しています。 ・12月「大きなクリスマスツリーを飾ろう」実施 参加数165名 センター・図書館双方で雪だるまのぬり絵を配布し、センター2階アトスペースの壁面に描いた大きなツリーに装飾していただきました。 【牧野センター・牧野図書館】 ・8月「夏の天体観測」を実施。「とても楽しかった。」「また開催して欲しい。」との声をいただいています。 定員40名 参加数19名（保護者含め40名） ・10月「本の木をつくろう」1実施。「楽しい企画をありがとう」の声をいただいています。 参加数85名 ・11月「まるごとさつまいも」牧野北分館にて実施。定員8名 参加数8名 ・2月バレンタインの内容で「マッキーの謎解きツアー！」実施しました。 ・2月「冬夜の枚方怪奇譚」実施しました。	3	双方向の連携事業が実施されたことを確認した。今後については、単独事業とは異なる連携事業ならではの特色と効果を記載できるとな良い。
・実施講座やサークル活動に関連する本の展示や紹介	3	・センター自主事業、活動委員会事業時に関連本展示や電子図書館資料の紹介を行い図書館の利用促進を図っています。	3	事業等を実施の際に、図書館から展示や電子図書館紹介などを行っていることを確認した。
・センター利用者へ向けた図書館利用促進イベント、講座、講演会の開催	3	【さだ】 ・12月「絵本の中のお菓子作り」実施 定員16名 参加数17名 図書館スタッフによる絵本の読み聞かせのあと、絵本のテーマをもとに、絵本の中の世界をお菓子作りで表現し図書館利用を促しました。 【牧野】 ・11月「まるごとさつまいも」を実施 定員8名 参加数8名 図書館の蔵書から得られる知識をもとに、さつまいもの育成や収穫後の調理法に興味をもっていただきました。図書館スタッフによるパネルシアターやさつまいも関連の本の紹介、展示した本の貸出サービスを実施するなど図書館利用を促しました。	3	図書館利用にもつながるようテーマに即した選書を行ったことを確認した。今後は北分館の強みと図書館の強みを融合させた取り組み及び効果測定にも努められたい。
牧野北分館の調理室・和室の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項25）				
・利用方法の提案・広報の拡大	3	・北分館の利用方法がわかるチラシを近隣の住宅に配布しました。 ・中国語バージョンのチラシを作成し中国系の商店に掲示していただきました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・定期イベント・講座の実施	3	・牧野北分館に初めて来館された方も多くみられ、施設の周知に繋がっています。 7月「ハーバリウムペンづくり」定員32名 参加数31名 8月「レジンdeレッスン海ブローチ」定員12名 参加数18名 8月「ストレッチ＆コアトレ」定員5名 参加数4名 8月「大型望遠鏡で見る夏の星座」定員40名 参加数19名 11月「まるごとさつまいも」定員8名 参加者数8名 11月「葉牡丹を使った季節の寄せ植えづくり」定員15名 参加数31名 12月「レジンdeレッスン冬のキラキラキーホルダー」定員12名 参加数36名 12月「親子で学ぼう！防災の基本と備蓄術」定員30名 参加数17名 1月「新春書初め」参加者数14名 3月「押し花しおりづくり」定員12名 参加数9名	3	調理室と和室を活用し、多くの方に参加いただいた講座となり、施設周知に繋がったことを評価する。次回も参加しなくなる仕掛けづくりを検討・実施することに期待する。
・無料開放の定期実施	3	・施設稼働率の推移を見ながら検討しています。 - 牧野北分館改修工事の観点から、2025年度開始を予定しています。	3	今年度は稼働率の推移を見ながら無料開放の機会を検討されていた。改修工事後である次年度に実施見込みと判断する。
生涯学習市民センターの夜間の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項26）				

・夜間の空き室を利用した講座などの自主事業を実施	3	【さだ】 ・11月「お家で楽しいパン作り」を実施しました。定員10名 参加数10名 新たに1件、パン作りのサークルに繋がりました。 【牧野】 ・7月「下半身運動で足美人を目指そう」を実施しました。定員8名 参加数7名	3	夜間の空き室を利用した自主事業で好評を得てサークル化まで繋げたことを評価します。今後も積極的に企画・実施し、夜間のニーズを捉えてほしい。
・知名度の高い講師の講座・イベントの実施	3	【牧野】 ・2月「冬夜の枚方怪奇譚」をプロの怪談作家「三輪チサ」先生による枚方にまつわる怪談会を実施しました。定員30名 参加数58名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。さだ施設については次年度の実施に向けた準備が進められていることを確認した。
・ビジネス層や学生を対象とした講座・イベントの実施	3	【さだ】 ・11月「ナイト眼・指ヨガ」実施しました。定員50名 参加数28名 【牧野】 ・7月「下半身運動で足美人を目指そう」実施しました。 普段割愛されることの多い運動や身体に関する座学を含めることにより、座学後の運動に留意する点など意識が高まり満足度向上につながりました。	3	ビジネスパーソンや学生がターゲット層だからこそ、興味をひかれ、参加しやすい講座やイベントの企画をお願いする。好評な講座をシリーズ化するなど、次につなげる工夫に期待する。
(オ) 事業提案（図書館）				
図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業が提案されている（確認事項27）				
・乳幼児向けのサービスとして「絵本専門士によるおはなし会」「ぬいぐるみのとしょかんおとまり会」「乳幼児向きブックリスト作成」の実施	3	【さだ】 ・4月ひらかた絵本まつり「本のおたのしみ袋」であかちゃんえほんのおたのしみ袋（乳幼児向けブックリスト同封）も8セット作成しました。 ・5月ひらかた絵本まつり「おはなしかいスペシャル②」（乳幼児向け）を実施しました。 ・10月「ぬいぐるみのとしょかんおとまりかい」（参加者：こども9名、おとな7名）を実施しました。「冒険と勇気」をテーマにしたおはなし会をぬいぐるみといっしょに楽しんでいました。お迎え時にはぬいぐるみに「ひとりでおとまりをがんばったね」とやさしく声をかける微笑ましい姿が見られました。 【牧野】 ・5月2日赤ちゃんむけおはなし会「絵本専門士がやってくる！にここ育児アドバイザーまさみさんの赤ちゃんおはなし会」（参加者：こども11名 おとな16名）を実施しました。おはなし会に合わせて絵本専門士が作成した乳幼児向けブックリストとともに絵本を展示、リスト配布を行いました。絵本の選び方、読み聞かせ方を知りたいと参加された方にとって学びの場となりました。月一回の乳幼児向けおはなし会も紹介し、その後の参加につながっています。 ・ひらかた絵本まつり期間で幼児も楽しめる企画「えほんでピンゴ」（参加者：105名）を実施しました。親子で絵本を探し楽しんでいる様子が多く見られました。	3	学齢期向けの取組みと比べると、事業数としてはやや少ない感があるが、図書館の継続的な利用につながっている事例も確認したもので、取り組みの継続を期待したい。

	・学齢期向けのサービスとして「クイズ形式のイベント」「読書シートの配布」「図書館活用術講座」「工作イベント」「一日司書体験」「天体観測イベント」「SDGsボードゲーム」「いろいろなおはなし会」「プログラミング教室」の実施	3	・読書習慣を身につけてもらうよう読書シートを継続して配布配布枚数（さだ 919枚・牧野 700枚）、達成者数（さだ 421名・牧野 143名） 【さだ】 ・5月さだ若葉まつりで工作イベント「モビールをつくろう！」（全2回参加者：38名）を実施しました。 ・7月夏休みの宿題や調べ学習等で図書館を利用してもらえるように、「こどものための図書館活用術」（参加者：10名）を実施しました。百科事典（ポプラディア）を使用したワークショップは子どもたちに好評でした。 ・12月、センター共催で「絵本のなかのお菓子づくり〜きょうは楽しいクリスマス〜」として、絵本の読み聞かせとお菓子づくりを合わせた事業（全2回参加者：17名）を実施しました。 ・2月「図書館で働いてみよう！1日図書館司書体験講座」を実施し、小学校4年生から中学校3年生までの6名が参加しました。今回の体験講座で、「将来、図書館司書になりたい」とアンケートに書いてくれた子どもたちも多く、図書館ファンを増やす良いイベントになりました。 【牧野】 ・クイズ形式のイベントとして「ぐりとぐら60周年」にあわせて館内にめくって解くクイズを掲示しました。秋の図書館まつりでは「マッキーの秋のスタンプラリー（さがしえクイズ）」（参加者：75名）、2月にセンター・図書館共催で「マッキーの謎解きツアー！」（参加者：147名）を実施しました。 ・7月30日工作イベントとして「作ってみよう！自分だけの絵本」（参加者：5名）を実施しました。 ・8月1日～4日「レッツ！としゃん探検」（参加者：延べ27名）を4日間小学生低学年・高学年にわけて実施しました。図書館の本の並び方、本のテーマに沿ったグループ（分類）等、新しい知識を得て図書館に興味を持ってくれました。 ・センター・図書館共催により牧野北分館で8月「夏の天体観測」（参加者：19名）を実施しました。 ・プチアニメーションおがみおはなし会を4月29日（参加者：10名）、7月29日（参加者：12名）、9月30日（参加者：12名）、3月30日（参加者：14名）に実施しました。自分の作った折り紙作品を紹介する姿は誇らしげであり、親子で楽しんでもらうことができました。 ・10月秋の図書館まつりで「スマホでOK！親子で写真を撮ろう！」（参加者：2名）を実施しました。身近なスマホ撮影を通して、撮影技術や親子のコミュニケーションの取り方を学んでもらえるよう企画しました。参加者からは「めっちゃくちゃおもしろかった。またカメラの練習をしたい」との声をいただきました。 ・1月「楽しく学ぼう！みんなでプログラミング」（参加者：12名）を実施しました。講師への質問も活発であり、ひとりひとりが集中してプログラミングに取り組んでいました。	4	年度事業計画書に記載の事業以外にも、様々なテーマでの多数の事業を行った点が高く評価できる。今後は参加人数の多少にかかわらず、満足度の確認手法の検討も期待したい。
	・YA向けのサービスとして「進路進学資料の充実」「YA世代が発信する場の提供」「YA向け機関紙の発行」「YA向けバスファインダー・ブックリストの発行」の実施	3	・YA向け機関紙を4月・7月・10月・1月にも発行。各50部程度発行しています。 【さだ】 ・YA向けサービスとして「読売中高生新聞」をバックナンバーも含めて、わかりやすく手に取りやすいように展示しています。 【牧野】 ・YAコーナー、ラーニングルームに「おすすめ本」の記入用紙を常時設置、投稿された本はYAコーナー内に用紙とともに展示しています。 ・バスファインダー「スポーツ」を新しく発行しました。 ・YA月替わり特集展示のブックリストを発行しています。4月入学・7月夏休みにYA向け図書館利用案内、ブックリスト、機関紙をセットにして配布しました。	3	YA向けの機関紙の定期発行は評価できる。引き続きYA世代の利用状況の分析を行いつつ、取り組みを進めることを期待したい。

・「大人向けのおはなし会・朗読会」「地域歴史講座」「原画・パネル展」「バリアフリー映画上映会」「SDGsの講座・特集展示」「子育て・孫育て関連事業」「身近なお金に関する講座」「緑のある都市との交換展示」「防災講座」「認知症予防講座」「生涯学習のための多様な講座」の実施。	3	【さだ】 ・5月さだ若葉まつりの中で「本と雑誌のリサイクル市」を実施しました。（参加者：147名、持ち帰り冊数：494冊） ・6月には大阪府北部地震からちょうど5年ということで「親子で楽しい防災教室」（参加者：子ども10名 大人11名）を実施しました。日頃の備えや、災害発生後の行動を学んでもらおうと企画しました。「ゲームやワークショップを通して防災について楽しく学ぶことができてよかった」との声をいただきました。 ・7月7・14・21・28日に「くずし字講座」（参加者：延べ41名、連続4回講座）を実施しました。図書館で古文書の本を借りて勉強して参加されている方もいて、図書館が自学自習の意欲を掻き立てる一助になった良いイベントでした。 ・8月「大人のための納涼怪談がたり」（参加者：39名）を実施しました。協力いただいた「ひらかた怪談サークル」による講談テクニックもあり、終了後のアンケートでは、ユニークな内容のイベントに満足された声を多くいただきました。会場内に展示した怪談関連の図書館資料も大変好評でした。 ・9月パネル展「乙女の本棚」を実施しました。文豪の名作に現代のイラストレーターがイラストを添えた名作の新しい楽しみ方を提案するパネル展示でした。 ・10月地域歴史講座「豊臣秀頼の片埜神社造営」（参加者：21名）を実施しました。 ・さだ図書館「秋の図書館まつり」の中で、10月は「大人の読書手帳」を配布しました。（先着50部、4日間で配布終了）「毎年楽しみにしている」との声をいただきました。11月には利用者所有の本を図書館の本と同じように装備する「本のカバーかけ体験講座」（参加者：7名）を実施しました。「わかりやすい説明でよかった」「より本を大切にしたい」などの声をいただき満足度の高い事業となりました。 【牧野】 ・4月19日、前年度開催の「朗読を楽しむ講座」受講生による「朗読発表会」(発表者:4名 参加者(聴衆):24名)を実施しました。先の講座を受講された方に成果発表の場を提供するとともに、これから自分も朗読を学びたいという学習意欲の喚起ともなりました。 ・5月12・19・26・6月9日に「くずし字講座」(参加者:延べ43名、連続4回講座)実施しました。受講者は講義に熱心に耳を傾け、史料解読に取り組みていました。会場内展示資料にも興味を示され、毎回の貸出につながりました。 ・6月「手島圭三郎原画展」を実施しました。原画の持つ迫力を楽しんでいたことができた。 ・10月「防災講座～災害に備えるための地図とその活用～」(参加者：14名)を実施しました。掲示した地図を前に参加者同士で話の盛り上がる様子が見られました。 ・10月秋の図書館まつりで「絵本専門士グループ マトリョーシカシスターズ シニアに向けたおはなし会」(参加者：16名)、「紙袋でブックカバーを作ろう！」(参加者：25名)、「読書手帖&読書クイズ」(参加者：100名)を実施しました。紙袋でブックカバーを作る催しでは、廃棄されるものを活用できるというリサイクル意識にもつながりました。大人向けに配布を行った読書手帖は記録するのにちょうどよいと好評をいただいています。 ・12月「水彩画で描くクリスマスのカード」(参加者：15名)を実施しました。講師の丁寧なアドバイスのもと、参加者は楽しく作品作りに向き合っていました。講師へ画材についての質問も出るなど、新たな趣味を始めるきっかけにもなっています。 ・2月「バリアフリー映画上映会」(参加者：44名)を実施しました。視覚障害の方、難聴の方、手話勉強中の方など様々な理由で参加され、それぞれに上映会を楽しまれていました。 ・3月「地域歴史講座」(参加者：33名)を実施しました。参加者は、身近な牧野地区の文化・教育の先進的な取り組みについての講師の話に熱心に聞かれていました。	3	多様なテーマに基づく事業について、好評だったものが多く、評価できる。好評を博した事業については次年度も継続開催を検討されるとともに、事業の効果測定を行いながら、より活発な取り組みを期待したい。
--	----------	---	----------	---

ウィズコロナの観点から電子図書館の利用を増やすための取組みが提案されている（確認事項29）				
・非来館者へのアピール	3	・電子図書館の使い方を案内をホームページにて掲載しました。 ・現在SNSにて図書館資料紹介をおこなっていますが、これに電子書籍を加え週1回以上の更新を開始しました。	3	令和6年3月に実施した電子図書館についてのアンケート調査において、電子図書館を「知らなかった」との回答が49%を占めた。電子図書館の課題のひとつが認知度である中、「電子図書館の使い方」をHPに掲載する取り組みは評価できる。
・来館者へのアピール	3	【さだ】 ・ラーニングルームや展示でのおすすめ電子図書の紹介を実施し、ラーニングルーム内には電子図書館の使い方を掲示しています。 【牧野】 ・行事の際に関連資料展示とともに電子図書館資料もリスト作成して紹介し宣伝を行っています。 ・おはなし会後の機会をとらえて、うごくえほんなどを中心に紹介しています。	3	電子図書館は児童の利用が多数を占めており、一般向けの積極的な取り組みも期待したい。
・貸出用タブレットの設置	3	・令和6年度購入予定。製品選定、運用について現在検討しています。	3	年度事業計画書に記載はないが、事業提案事項であり、次年度の購入に向け、製品の選定や運用について検討中であることを確認できたので、適正かつ効果的に実施されたい。
(カ) 利用者対応提案				
利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項30）				
・職員の自己実現・モチベーションアップの支援	3	・利用者サービス向上に向け、職員が当施設で働くことに誇りをもてるよう動機付けを行っています。 ・自社内の合同会議として10月「全国施設責任者会議」11月「全国安全管理担当者会議」11月「全国企画担当者会議」を実施しました。会議で話し合った内容は施設へ持ち帰り周知し共有することで職員スキルの成熟を図っています。企画担当者会議では企画を持ち寄り、優秀な企画は表彰されます。 ・表彰企画として3月「海洋プラスチックを活用！レジンのカラフルアンブレラメーカーづくり」を牧野にて実施しています。	3	各種会議の内容を施設内で共有化を図るとともに、優秀な企画は表彰するなど、職員の意欲を高める取り組みを評価。
・充実した研修制度による人材育成	3	・「入社時研修」「個人情報保護研修」「人権研修」「接遇マナー研修」等基本的な研修を全スタッフに行っています。 ・インボイス対応「経理研修」や応急手当の専門的な訓練「MFA研修」・安全管理担当者向けに「災害の知識」に対する研修、「災害と図書館～子どもたちのためにできることを考える～」 「信頼できる情報を探すにはー健康・医療情報を中心に」等各役割担当者向けの研修を行っています。	3	様々な研修を通じた人材育成への取り組みを確認した。
利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項31）				
・全職員が記入できる「ヒヤリハット記録簿」を作成し、情報共有	3	・ヒヤリハット簿を作成し、全職員が速やかに情報共有を行っています。	3	記録を残し、共有化が図られていることは評価できる。
・ご利用の注意・マナーのアナウンス	3	・掲示物にて利用者への案内・掲示・啓発を行っています。	3	利用者に向けたアナウンスを確認できた。掲示物については常時に更新し、最新を保つことを期待したい。
・早期対応と解決に努め、「事故報告書」を作成するなど報告・連絡を徹底し、全職員へ共有。	3	・トラブル発生時には早急に所轄課に報告、連絡、相談を行い、「事故報告書」を作成し提出しています。	3	報告書として記録を残し、施設内で共有化を図る取り組みを確認した。再発防止策を定めて確実に実施されることに努められたい。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項32）				
・危機管理マニュアルの読み合わせ・通読の徹底	3	・職員全員に危機管理マニュアルを配付しており定期的に読み合わせを実施しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。年間安全スケジュールの作成を確認。マニュアルについては必要に応じ改定を行い、常に最新の状態であることを期待したい。

	・休館日を利用した図書館合同での訓練の実施	3	・6月図書館と合同で火災を想定した消防訓練実施しました。 ・さだ10月、牧野12月不審者対応訓練実施しました。 ・11月人權研修を実施しました。 ・1月地震と火災を想定した防災訓練を実施しました。	3	図書館合同での訓練を実施しており、本市要求事項を満たし事業計画どおりに運営されていると判断できる。
	・施設内外の危険箇所を把握し、共有	3	・毎日の施設巡回点検（4回/日）の際に危険箇所のチェックを行い、何かあれば早急に共有し対応を行っています。 ・段差などの危険箇所や利用者に関わる修繕中の箇所に修繕完了まで注意喚起の掲示を行っています。	3	施設点検の実施及び修繕等適切な措置を図っていることを確認した。
	・安全備品の設置	3	・防災用品、防犯用品、救急用品、感染症対策用品、熱中症対策用品を設置。また職員用の非常用持ち出し袋を設置し、非常時にも利用者対応にあたる準備を行っております。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。常に即時対応できる状態を保たれたい。
	・急病人発生時の対応	3	・具合の悪そうな人へは積極的に声をかけをし、状況により救急車要請や近隣の病院の案内等を行っています。 夏には近隣公園で気分が悪くなった親子連れが施設で休ませて下さいと来館し、熱中症対応として救急車を呼ぶ事例も発生しましたが、後日「元気にになりました。あの時はありがとうございました。」との声もいただいております。 ・MFA（AEDの使用方法を含む研修）を実施しました。	4	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 なお、救護に関して、瞳孔確認、脈拍確認、病歴の確認を行い、適切に救急隊員へ引き継ぎを行ったことを本市要求水準以上の良好な対応をされたと判断した。
利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項33）					
	・セルフモニタリングチェックシートを作成し、情報共有	3	・セルフモニタリングチェックシートを使用し、サービス向上に努めています。	3	作成したセルフモニタリングチェックシートを活用し、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
	・利用者アンケート・利用者懇談会の実施	3	・9月に第1回利用者アンケート・2月に第2回利用者アンケート実施しました。アンケート結果や回答は施設に掲示や、ホームページ掲載しています。 ・センター利用者懇談会 1月実施しました。	3	アンケートで寄せられた意見・要望について施設からのコメントを記載しており、双方向になっている点が評価できる。また、自主事業実施時もアンケートを行い、参加者の意見・要望を今後の事業企画に活かされている。
	・利用者や利用者以外からの意見も聴取する仕組みの実施	3	・館内にご意見箱を設置済です。 ・ホームページ問い合わせフォームを作成しました。	3	ご意見箱の設置やホームページ上での問い合わせフォームの作成など、本市要求水準を満たしているものと評価できる。
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項34）					
	・従事者全員が人権についての理解を深める研修の実施	3	・11月人權研修実施しました。 【さだ】「高齢者の人権について」 【牧野】「障害のある人と人権～誰もが住みよい社会をつくるために～」	3	各施設で人權研修を実施しており、本市要求水準を満たしていることを確認した。
【施設の管理に関する事項】					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項35）					
	・法令を遵守し、必要な法令点検や検査を実施するとともに、法定点検以外の施設設備の点検や作業の計画的な実施	3	・施設維持管理に関する「建物維持管理業務実施計画書」を作成し、法令点検や検査及び必要な施設設備点検・定期清掃等を計画的に漏れがないよう管理。毎月実施している指定管理者運営会議で不具合箇所及び修繕項目の確認を実施しています。	3	計画書に基づいた施設の維持管理を行っていることを確認した。
建設設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境の提案がされている（確認事項36）					
	・施設の機能・財産価値を保持するため、定期的な点検を実施し、緊急時には「初動調査チェック表」を作成し有事に備える	3	・日常的に現場スタッフで点検実施。不具合があった場合は即時現場で応急対応を行い、構成企業の技術者に報告し、点検、修繕を行います。 ・自然災害等の緊急事態が発生した際、安全回復に向けた対応を少しでも早く取れるよう、各施設毎の「初動調査チェック表」を作成しています。	3	定期的な点検の実施及び初動調査チェック表の作成を確認した。
	・事故を出さない施設づくり	3	・来館者の安全・安心を最優先して対応を行っています。 ・日常的な点検は施設スタッフや清掃員が実施し、設備等の不具合の早期発見や避難障害の確認等に努めています。危険箇所を発見した場合は、来館者の安全を最優先し、施設スタッフで立ち入り禁止等の応急措置を講じることとしています。	3	来館者の安全・安心を最優先にした取り組みが実施されていることを確認した。

・効率的・効果的な美観維持	3	・清掃員と施設スタッフが協力して日常の常態管理を行い、施設を清潔かつ衛生的に維持するよう努めています。利用者アンケートでは毎回高評価をいただいています。	3	日常の美観維持に取り組み、利用者からも評価されていることを確認した。
・効率的・効果的な修繕	3	・さだ・牧野別に「修繕案件一覧表」を作成し、施設利用者が安全・安心に利用していただくことを第一に考え、毎月の指定管理者会議で検討の上、修繕を執行しています。修繕工事執行にあたっては、予算を最大限有効に活用するべく、工法を工夫したり、簡易な修繕をスタッフ及び設備巡回点検時に対応し、経費の節減を図っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている（確認事項37）				
・有資格者や経験者を積極的に採用し、適切な人員配置で運営	3	- 適切な人員配置で運営しています。 3月末時点の司書率【さだ81.8%】【牧野84.6%】 - 施設維持管理に必要な資格者を選任・届出し、適切に管理運営しています。 【さだ・牧野】 「防火管理者」「建築物環境衛生管理技術者」「電気主任技術者」 【北分館】 「防火管理者」	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項38）				
・利用者が無料で使用できるWi-Fi環境を整備し、セキュリティ対策を行っている	3	- ロビーに無料で接続できるWi-Fi環境を整備しています。（セキュリティ方式としてWPA2を採用） 【牧野】3月枚方市無料Wi-Fiが整備されたのをきっかけに、2階ロビーWi-Fiを1階ラウンジルームのWi-Fi範囲拡大に使用しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項39）				
・関係法令に従った廃棄物の適切な一時保管、搬出・処理の実施	3	- 枚方市の許可を受けた収集運搬業者に一般廃棄物の処理を委託し、さだ・牧野は週2回、北分館は週1回実施しています。 - 産業廃棄物の処理は、許可業者に委託し、マニフェストを取得することとしています。 - 古紙、缶・ビン・ペットボトル等の再生可能な廃棄物に分別保管し、収集運搬業者やベンダー・製造業者等に引き取りを依頼し、廃棄物の減量に努めています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項40）				
・備品管理簿にて施設備品を管理し、計画的に修繕・更新を実施	3	- 備品管理簿を作成、管理しています。 - 利用者の安全性を一番に利用頻度や需要等から優先度を決め修繕、更新を実施しています。 【さだ】 ・じどう室の机、椅子の更新しました。 【牧野】 ・料理室のビルドインコンロー式更新しました。 【北分館】 ・卓球台を更新しました。	3	消耗品の管理や備品管理等の更新を年2回行うなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項41）				
・環境負荷低減施策の推進者を定め、スタッフ及び施設利用者への告知・啓蒙を実践	3	- 省エネや環境負荷啓蒙活動としてグリーンカーテンを栽培しています。 - 牧野北分館は枚方市グリーンカーテンコンテストに参加しました。 【牧野】 ・使用用紙をSFC認証品に変更しました。 ・ロビーにて植物の栽培、配布を実施しています。 【北分館】 ・納豆菌を利用した土壌再生・土壌改良に取り組んでおり、SDG sの一貫として雑草を利用した地球に優しい土をつくっています。	3	環境に配慮した取り組みが実施されたことを確認した。
・コスト削減につながる修繕を計画し、提案実行	3	【さだ】 ・2階ロビーの照明器具のLED化を令和6年度実施予定です。	3	LED化を進めていることを確認した。令和6年度に予定しているものは、適正に実施されたい。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項42）				
・感染症の基本的予防保全対策	3	- 各階に手指用消毒液を設置。利用者へ手洗いの注意喚起を掲示しています。 - ノロウイルス対応の専用処理キットを設置しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・ウイルスとの共存を見据えた新たな感染拡大防止策	3	5月にコロナウイルスが5類へ変更。枚方市の方針のもと、施設運営を行っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項43）				
・情報の公開に関して公平性・透明性・迅速性をもって適切に対応	3	・枚方市の情報公開条例に則り迅速に適切に対応いたします。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・利用者アンケートの結果など自発的な情報開示	3	・アンケート結果、回答は施設に掲示や、ホームページ掲載しています。	3	利用者アンケートの回答結果が施設内やホームページ上に掲載されており、本市要求事項を満たし事業計画どおりに運営されていると判断できる。
個人情報保護法及び関係法令の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項44）				
・個人情報の取り扱いガイドラインを遵守	3	・個人情報の取り扱いガイドラインを遵守し運営を行っています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・年一回の個人情報保護研修の受講	3	【センター共通】 ・7月個人情報保護研修実施しました。 【さだ図書館】 ・10月個人情報保護研修実施しました。 【牧野図書館】 ・8月、9月個人情報保護研修実施しました。	3	個人情報保護研修を実施しており、本市要求事項を満たし事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・年一回の個人情報保護チェックシートの活用	3	・個人情報保護チェックシートに基づき実施しました。	3	個人情報の管理が適切に行われているかのチェックが行われており、本市要求事項を満たし事業計画どおりに運営されていると判断できる。
【緊急時における対策に関する事項】				
施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項45）				
・危機管理マニュアルを随時更新し、適切に対応できるよう活用	3	・危機管理マニュアル4月更新。職員全員に配付しています。	3	マニュアルが最新の状態であり、共有されていることを確認した。
・安全に関する内部監査の実施	3	・9月安全管理推進室による内部監査実施しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・安全管理担当者を配置し、「全国安全管理担当者会議」で情報共有	3	・安全管理担当者を配置しています。 ・7月9月2月安全管理担当者会議を実施しました。 ・11月全国安全管理担当者会議を実施しました。	3	案安全管理についての取り組みが実施されたことを確認した。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項46）				
・災害発生時の適切な対応について、施設スタッフへの周知徹底、実践的な訓練の実施	3	・危機管理マニュアルの全員配付し読み合わせを行っています。 ・7月「阿倍野防災センター」にて訓練を実施しました。 ・10月枚方市総合防災イベント「枚方ひこ防'z」にて避難所の設置訓練に参加しました。	3	災害対応に向けた取り組みが適切に行われたことを確認した。
・日々の危機管理体制の確認	3	・危機管理体制を毎日更新掲示し朝礼時に共有しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・非常時、緊急時は市へ報告し、迅速な対応・解決につなげる体制整備	3	・非常時、緊急時には速やかに市へ報告し、迅速に対応・解決できる体制をとっています。	3	非常時の対応が適切に行われていることを確認した。危機事象発生時には、曜日や時間を問わず市に迅速に報告するよう努められたい。
・「緊急連絡網」を整備し、緊急時における連絡体制の構築	3	・緊急連絡網を作成し、所轄課に提出しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項47）				
・「リスク分担表」に則った責任分担を理解している	3	・原則「別表1 リスク分担表」に従います。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

【その他】				
高齢者・障害者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項48）				
・生涯学習市民センターとしての取組み	3	・老眼鏡・車いすを継続して設置しています。 【さだ】 ・耳の不自由な方のために筆談ボードを設置しています。 【牧野】 ・可動式のスロープで段差に対応しました。 ・諸室案内板に案内用絵記号を表記しました。	3	諸室案内板に案内用絵記号を表記する等本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・図書館としての取組み	3	・リーディングトラッカー・筆談ボード・老眼鏡等を継続して設置しています。 【さだ】 ・高齢者や障害者に利用しやすいように、できるだけ最下段を避けるよう書架の見直しを行っています。 ・障害者サービス向上に関する研修を受講しました。 【牧野】 ・小さい文字が読みづらくなった方へ予約時等に大活字本の案内を行っています。 ・毎月の新着案内をA3に拡大して設置しています。 ・料理本コーナーではシニア向け本を最下段は避け、取りやすい高さに設置するなど書架の見直しを行っています。	3	高齢者や障害者に配慮した取り組みが適正に行われていることを確認した。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項49）				
・従来層＋αに向けたデジタル媒体のさらなる活用	3	・YouTubeの配信機能を積極的に活用しています。	3	定期的にHPのアップデートを行っていることを確認した。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・積極的なアウトリーチ活動	3	・市内活動団体とのSNS相互フォロー、企業のスモールメリットを生かした他施設との連携講座も実施しています。 ・講座情報を届ける為の専用サイトへの掲載をしています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・地域を巻き込んだ広報物の刷新・作成	3	【さだ】 ・センターだよりを光善寺駅構内のチラシラックや掲示板、近隣の商店に配架しました。 【牧野】 ・まきのだよりの表紙に「枚方きりえ倶楽部」の作品を掲載しています。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	問題ない	○	収支は大幅に乖離しておらず、適正であることを確認した
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	問題ない	○	想定外に多く支出している項目はなく、適正であることを確認した
・運用資金の借入を行っている。／借入を行っている場合、その理由が妥当か。	○	問題ない	○	運用資金の借入を行っていることを確認した。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	適正である	○	現金管理が適切に行われていることを確認した。

評価項目1(2)の評価基準			
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる	
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○	
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上	
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上	

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項3ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	行っている	○	要項記載事項を遵守し、適切に行っている。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	管理している	○	適切に口座を分けて管理をしていることを確認した。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	講じている	○	適切な措置を講じていることを確認した。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	遵守している	○	関係法令を遵守していることを確認した。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	行っている	○	日報等で記録しているが、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に該当するものはなかった。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	管理・保存している	○	管理規定等を定め、適正に管理・保存していることを確認した。
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	行っている	○	光熱水費の削減目標の設定、グリーン商品の購入を実行しており、環境への配慮が適切に行われていることを確認した。
・適切な保険に加入しているか。	○	加入している	○	適切な保険に加入していることを確認した。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	明記している	○	指定管理者名は館内に表示し、利用料金表にも明記していることを確認した。

・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組まれ）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	△	障害者法定雇用率（令和5年6月1日） 【小学館集英社プロダクション】 ・雇用率1.85%と法定雇用率達成には全体で4名不足しております。引き続き、障害者専用の人材紹介会社に一般事務・経理分野・システム分野の紹介をお願いし採用活動をすすめながら、会社全体で取り組んでいます。 【長谷工コミュニティ】 2.36% 【図書館流通センター】 2.69%	○	一部達成できていないが、達成に向けて取り組まれていることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	取り組んでいる	○	利用者アンケートを実施し、利用者ニーズのあった運動関係の講座などを実施したことを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	報告している	○	業務報告書、日報・月報等が遅滞なく提出され、適切に報告されていることを確認した。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	報告している	○	修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目 1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価（所管部署）	A
---	---

(4) 改善指示等への対応状況

指示を行った時期	内 容	指定管理者による一次評価	所管部署による二次評価
		対応状況	評価内容
令和 5 年11月	障害者法定雇用率の改善	障害者法定雇用率（令和5年6月1日） 【小学館集英社プロダクション】 ・雇用率1.85%と法定雇用率達成には全体で4名不足しております。引き続き、障害者専用の人材紹介会社に一般事務・経理分野・システム分野の紹介をお願いし採用活動をすすめながら、会社全体で取り組んでいます。	一部達成できていないが、達成に向けて取り組まれていることを確認した。

評価項目 1 (4)の評価基準	
S	全ての内容について適切に対応されており、かつ、特に優れた対応が見られる
A	全ての内容について適切に対応されている
B	一部対応が不十分な点又は改善を要する点が見られるが、概ね適切に対応されている
C	不適切な点があり、直ちに対応又は改善を求める

評価項目 1 業務の履行状況 (4) 改善指示等への対応状況の評価（所管部署）	A
---	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	事項はない	○	応募資格に抵触する事項はない。
（監査報告書等） ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	適正に行われている	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した。
（監査報告書等） ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	されていない	○	異常事項が指摘されていないことを確認した。
（貸借対照表） ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	適正である	○	大きな前期比増減は生じていない。
（損益計算書等） ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	適正である	○	安定した財務状況となっている。
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	適正である	○	安定していることを確認した。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	要素はない	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した。

評価項目 2 の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

指定期間1年目の今期、第2回利用者アンケートでも、第1回同様高い評価をいただきました。満足度調査では、諸室・ロビー・図書館内フロアの満足度普通以上(さだセンター98.37%、さだ図書館98.51%、牧野センター98.97%、牧野図書館98.86%、牧野北分館98.44%)また、窓口及び業務対応の満足度普通以上(さだセンター99.28%、さだ図書館99.53%、牧野センター99.74%、牧野図書館100%、牧野北分館100%)と高い水準で回答をいただきました。アンケートのお声を受けて施設設備、備品の修繕や入れ替えも適宜おこなってまいりました。また、館内に季節の生け花や装飾を施し、居心地の良さへの満足の声も多くいただきました。施設稼働率に関しては年間で概ね5%の増加となりました。新型コロナウイルス感染症の5類移行にともなって、サークル活動も活発になり、ロビーへの来館者の増加も実感できるようになりました。利用率の低い諸室では、設置備品の交換や充実をはかり使い方の提案をおこないました。 今期も多くの自主事業を開催してまいりました。なかでも、夜間の時間帯に仕事終わりの方や若者層が興味を持つ事業や夜間の空き室を利用した講座では、申込時間の変更や同時時間帯にチラシをまくなどの工夫をこらしました。また、一部の講座ではYouTubeライブ配信機能を使用し、限定公開としての配信を実施しました。講座後のアンケートでは、どの講座也非常に満足をいただいております。講座後の新しいサークルの立ち上げや、複数の講座へのリピーター参加が見られるなど、生涯学習へのきっかけ作りに役立ちました。 総合窓口休止に伴い来館者数は減少していますが、館内で図書・新聞・雑誌等、以前と変わらずゆったりと閲覧されている方々を多くお見受けしています。図書館を生活の一部として滞在される場所にされていることの顕れと感じております。また、ラーニングルーム（自学自習室）の利用も対前年比、蹉跎107.3%、牧野135.0%と伸びています。学生だけでなく一般成人の利用も多く、ご自身の学びのスタイルに合わせて活用いただけていると捉えています。 学校連携では図書館見学・訪問おはなし会・職場体験・調べ学習貸出の申し込みをいただき、子どもたちの学びを支援できるようお応えしています。図書館見学や訪問おはなし会後は、子どもたちが図書館に興味関心を持って来てくれます。子どもたちに継続して来館してもらうよう努めてまいります。 子どもから一般成人に向けて数々の行事を実施しております。「一日図書館司書体験講座」「納涼怪談語り」「くずし字講座」「地域歴史講座」「映画上映会」「水彩画ワークショップ」等市民の学びの意欲を高め、趣味のきっかけとなる行事の企画を継続してまいります。 施設設備全般においてはさだ・牧野両施設とも空調機器、給水設備、照明設備、自動ドア、舞台設備、消防設備などの経年劣化が進行しています。共同事業体及び文化生涯学習課様と不具合・劣化箇所の情報を共有し、優先順位を決めて修繕費を執行してまいりました。懸案となっていた牧野施設の音響設備の改修工事や牧野施設ラーニングルームの照明器具LED化等、利用者満足度向上につなげる修繕を実施しましたが、さだ施設の空調設備不良による高額な緊急修繕が発生したため、計画していたさだ施設の2階ホールの照明器具のLED化は令和6年度に持ち越すこととなりました。引き続き適切な修繕を執行する様、共同事業体及び文化生涯学習課様と協力し、常に安心・安全な空間を提供できる様努めてまいります。
--

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果（再掲）

評価項目		評価結果
1 業務の履行状況		
(1)	選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	A
(2)	施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	A
(3)	募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	A
(4)	改善指示等への対応状況	A
2 業務の継続性・安定性		A

(2) 二次評価コメント

《共通》

令和5年度から令和9年度までの指定管理期間の1年目において、利用者アンケート結果によると、両施設ともにフロアの満足度、窓口及び業務対応について高い満足度が示されており、アンケートを受けての備品入れ替えや修繕を行うなど、図書館と利用者双方向で施設運営に活用していることを評価します。

施設設備については経年劣化が進み、様々な不具合が生じる環境下においても、利用者の安心・安全を最優先に、所管課とも情報共有を図りながら対応された点も評価できます。緊急に対応しなければならない事例で適切な対応を行ったことも確認できたもので、引き続き常に安心・安全な施設環境を提供されることを期待します。

障害者法定雇用率は未達成であり、次年度には達成されることを期待します。

《生涯学習市民センター》

両施設におきましては、年間を通して施設利用者に好印象を与えるような季節、イベント、文化の継承を取り入れた館内装飾や季節にあった草花で癒しの空間を創出し、幅広い世代が過ごしやすい「居場所」づくりに努められ市民からも高い評価を得られている事を評価します。

事業においても創意工夫を凝らし、利用者の満足度の向上に努め、夜間利用を促進し、サークル化の実現に寄与されており評価しております。一方、利用率の低い諸室や夜間時間帯の利用等につきましては今後も継続して改善に取り組まれることを期待します。今後も幅広い市民の方に愛されるような施設運営をお願いいたします。

また、利用者の安全の観点についても本市の要求水準以上の良好な対応をされたと判断しております。今後も利用者の方が安心してご利用いただけるような施設運営をよろしくお願いいたします。

《図書館》

両館ともに延べ利用者は前年度と比べて増加しており、図書館利用が定着していることがわかります。貸出冊数についても両館ともに数値目標以上の実績となりました。一方で、新規登録者数が前年度に比べ若干減少したことは残念ですが、今年度の取り組みを十分に検証し、次年度には図書館利用のすそ野を拡大されることを期待します。

ラーニングルームの利用について、両館とも前年度比で増加していることは、認知の向上が図られていることと評価できます。

また、「第4次枚方市子ども読書活動推進計画」や「枚方市立図書館第4次グランドビジョン」に基づき、子どもたちを対象とした図書館見学や訪問おはなし会をはじめとした子どもの読書活動推進、幅広い年代層に向けた各種事業も多く実施している点も評価します。

アンケートについては、施設への意見・要望には施設からのコメントを記載しており、双方向で施設を改善する姿勢を評価します。次年度引き続き利用者アンケートを実施し、満足度の向上に、より積極的に取り組まれることを期待するとともに、各種事業については、参加人数の多少にかかわらず、事業の検証に努められ、今後の事業の企画・実施に活用いただければ、より多くの方々に利用していただける図書館になるものと考えます。

最後に、事業提案に記載された内容については、次年度以降早い段階で適正に実施されることと、次年度の事業計画で実施を予定する事業については適正かつ効果的に実施されることを期待します。

図書館で出会った一冊の本、本の中の一文は、読み手の人生や考え方に大きな影響をもたらす可能性を秘めており、そうした出会いの場を提供する施設であることを念頭に、地域とのつながりを大切にしながら地域の中での両館の存在価値を追求する姿勢を保ち続けていただきたい。

5 添付資料 収支・利用状況